

会員募集中です！

多くの方々の支援でオイスカ活動は実現しています。お知り合いの方へ、社会貢献への参加、研修生との国際交流をご紹介下さい。

- ・維持会員(年額一口) 法人 40,000円
個人 20,000円
- ・マンスリー会員 2,000円/月

※毎月の月刊誌による活動報告、各種イベントへの優先的な参加をご案内します。

(担当:安東・満川)

リサイクル品回収にご協力ください

2月2日(火)、大宰府西小学校で毎年恒例の子供の森贈呈式が行われました。これは生徒がペットボトルのキャップや書き損じはがきを集め、オイスカに苗木購入の資金として贈呈してくださいました。今年も段ボール10箱分ぐらい集めてくださいました。毎年ありがとうございます。来年度からペットボトルキャップやプルタブは諸事情により回収は中止致しますが、引き続き書き損じはがき、ベルマークなどご協力をお願いします。(安東)

アテ リナの「私に言わせて！」



研修修了式が終わりました。帰国ということでセンターの雰囲気も寂しくなります。特に研修生やスタッフはとても寂しいです。帰国する研修生もきっと寂しいでしょう。研修センターの人たちとは兄弟のように生活してきたので別れがとってもつらいです。でもみんなも家族を待ってるし、これから頑張って行くんですものね。帰国する人、研修中の研修生のみなさん、これから新しい道を歩んで頑張ってください。研修修了おめでとうございます。さようなら

ご協力ありがとうございます！

(平成28年2月1日~2月29日、敬称略)

- 新入会** (有) ディンカムハウス、サン・クロレラ販売(株)、岩澤幸一(大分県推協)、プロデンシャルエンプロイメントエージェンシーインク
天野辰一郎
- 寄付金** 福岡早良ライオンズクラブ、豊田敏幸、日本エコシステム(株)、西部ガス(株)、水野公代、田上征弘、井上保、(株)福岡商店、柳原敦子(株)ワイビーエム、佐賀県有明海漁業協同組合、(株)戸上メタリックス、佐賀県商工会議所連合会、(一社)佐賀県建設業協会(株)戸上電機製作所
- 寄贈品** 鳥飼礼子、松永誠男、中野春美、龍野悦子、サン・クロレラ販売(株)、原田 明、大橋雪枝、森藤多枝子、中村 治

3月の予定

- 1日 福岡市動植物園見学
- 2日 新日本製菓視察(山口県)
- 3日 太宰府国立博物館・太宰府天満宮見学
- 4日 福岡県議会議員連盟寄付金交付式
- 5日 協山公民館お別れ会/体験農園開始式
- 7日 研修生センター出発(帰国のため上京)
- 9日 オイスカ国際活動促進国会議員連盟交流会
- 10日 築地市場見学
- 11日 研修修了式(MUFG本社にて)
- 12日 研修生帰国(12日~14日の間に)
- 21日 グリーンウエーブ in 朝倉(於:寺内ダム上流)
- 22日 フィリピンOB研修生アーネルさん帰国

鬼木大明神の今月の一句

人は幸も不幸もない、幸せはいつも自分の心が決めるものである。健康はすべてを前向きにさせてくれる。また夢実現の為前提条



まるごと!西日本

発行:(公財)オイスカ西日本研修センター まるごと部
福岡市早良区小笠木 678-1
TEL(092)803-0311 FAX(092)803-0322
E-mail: oiscantc@oisca.org 検索 **オイスカ西日本**

第632号
平成28年3月号付録



海外研修生研修修了式

つい先日同じ場所で行ったばかりでしたが、早いものでもう修了式を迎えました。オイスカインターナショナル中野良子総裁、西日本支部九州電力株式会社代表取締役副社長 佐藤会長はじめ多くの役員、また県、市、県議会議長、他30名を越す来賓の方々を含め、約220名の参加者の皆様に祝福していただきました。今年は、入所式の時から“めんたいワイド”、や“YOUは何しに、日本へ?”などのテレビの取材があり、その影響もあってか、例年にない多くの方を迎えての修了式となりました。研修生たちも1年間の研修を思い出し、修了を迎える喜びと寂しさでほとんどの研修生が涙を我慢しながら、モギさんの代表スピーチでは会場中にその感動が広がりました。新春懇親会では、時間の無い中練習した研修生の日本舞踊「独楽(女性)」「黒田節(男性)」と歌「さくら さくら」「ふるさと」、最後は「花は咲く」を全員で合唱、盛大な修了式となりました。研修生の門出を大勢の方に見送っていただきました。ありがとうございます。いつの日かの再会を夢見て。(彦坂)



研修修了証授与をうける研修生



修了証授与式

第7回 we Love オイスカチャリティゴルフコンペ

2月20日(土)、伊都ゴルフ倶楽部にて「第7回 We Love オイスカゴルフコンペ」が行われました。当日は朝から強い雨が降り競技は中止となりましたが、70名を越える参加者が会場まで足を運んでくださいました。前倒して行われた



参加者のみなさまへ研修生達による歌のご披露

懇親会では所長から挨拶と、頂きました協賛品の抽選会を行いました。また、半分ぐらいの皆様が懇親会後にゴルフをされ、懇親を深めました。来年は天気が良く無事にコンペが開催できればと思います、今回の参加費は、そのままチャリティとして研修生の人材育成に充てられます。会場として使わせていただきました伊都ゴルフ倶楽部様はじめ協賛品をご提供してくださいました各企業・個人の皆様、当日ご参加された多くの皆様、本当にありがとうございました。(安東)

オイスカ農園便り

ただ今オイスカ農園は、冬の野菜の収穫が終了し、ビニールハウスの中では春夏野菜の苗がすくすくと育っています。研修生は3月中旬に帰国を控え、2月にはトマトやスイカ苗の接ぎ木実習を行いました。接ぎ木作業というのは、トマトの場合には台木(トマト)に切り込みを入れて、そこにVの字に切った穂木を差し込むという外科手術的な作業ですが、研修生にとっては初めて体験する作業なので、眼の色を変えて一生懸命取り組んでいました。3月には山々の木々が芽吹き、本格的な春を迎えますが、オイスカ農園も植え付けの準備などでだんだん忙しくなってきます。(豊田)



トマト接ぎ木作業

早良高校交流会

2月19日、オイスカのすぐ下にある早良高校の2学年の生徒25名と、センターにて交流をしました。研修生の国の料理と一緒に作って食べたり、研修生の国の紹介をしたり、近所にいながらなかなか会話する機会がなかったので、お互いにとっても良い交流会となりました。また、遊びに来てね。(彦坂美保)



生徒のみなさんと一緒にクッキング

オイスカ中野良子総裁を囲む会

オイスカインターナショナル中野良子総裁を囲む会が2月27日に行われました。この会にはオイスカ開発団OBはじめ、オイスカ高校(前天文学専門学校)の卒業生30名程にお集まりをいただきました。1部の中野総裁の講演会では、オイスカの歴史を振り返り講演をされ、渡辺忠理事からは国際協力活動の原点となる、インドでの農村開発についてパワーポイントを通して説明がされました。2部の懇親会では研修生達も参加して、みんなで楽しく有意義な時間を過ごすことができました。(満川)



中野総裁を囲んで

脇山小学校お別れ交流会(2/15)・早良小学校交流会(2/16)

1年近くの研修も終盤に入り、これまで多くの学校とも交流をして来ました。特に地元脇山小学校では、春の田植えに始まって、夏の運動会、秋の稲刈り、冬の餅つきと一年を通じて交流の場を持ちました。最後のお別れ会では、全校児童と一緒に踊りを踊ったり、ゲームをしました。また、小学校の直ぐ隣に実習圃場があるため、日ごろから研修生の研修の様子を子ども達も目にしていたようでした。早良小学校へも毎年3年生のクラスに2、3回お邪魔して、研修生による国の紹介や子ども達から日本の遊びについて教えてもらったりしました。今年は、研修生がテレビに出たこともあって有名人が来たかのような子どもたちの反応に研修生も驚いていました。これで研修生たちは帰国しますが、また新しい研修生が来ますので来年度もよろしくお祈りします。(彦坂)



子供たちともお別れです

短期外部研修

年が明けて帰国を控えた研修生達は、それぞれの希望に応じて専門的な分野で外部での研修を体験しました。家政科コースのライラは、西区にある「ヒッポ製パン所」にて早朝からのパンの製造から袋詰め作業など、経営的な面も



含めて研修をする事が出来ました。また、長崎県にある八江農芸株式会社には、女性研修生3名が1週間お世話になり、夏野菜の育苗管理方法について、みっちり研修を受ける事が出来ました。その他には、東峰村にある「ハートフィールドさかもと」での農業機械の研修や、佐賀県多久市にあり「太田ブロイラー」でのブロイラー飼育研修など、様々な分野で研修を実施し、それぞれの目的に応じて技術の習得に励みました。受け入れ先の皆様、様々な面でご指導頂き有難うございました。(豊田)

←(ライラ研修生ヒッポ製パン所にて研修)

「YOUは、何しに日本へ？」第2弾放送

2月15日(月)TVQ(テレビ東京系列)の「YOUは何しに、日本へ？」で研修生の紹介、第2弾が放送されました。今回は、「秋の収穫」と題して11月に行われ脇山の稲刈り大会の様子を中心に収穫実習や大相撲高田川の力士の皆さんとの交流シーンや、ワッキー主基の里での販売実習(モギさん)の様子が映りました。おなじみの風呂のシーンでは、男の研修生によるパフォーマンスもあり盛り沢山の内容でした。その反響も大きく、研修生に直接お手紙や使ってくださいとノートや作業着なども届きました。

また、是非お会いしたいとセンターまで足を運ばれる方、東京での交流会に参加したいとの連絡もありました。そして第3弾の放送も決定しました。26日には、研修生のアクションプラン(帰国後の予定)発表会、27日の修了式の様子も撮影されました。東京での最後のお別れシーン(成田空港)も予定されています。(彦坂)

次回も乞うご期待。(放送日:未定)

*3/7~3/21 テレビ東京HPで研修生の紹介第1弾が傑作集で配信されます。



インタビューを受けるディアさん

外部視察研修

2月の研修では、九州各地へ農業関連施設を中心に視察に行く機会が多くありました。2月2日には、佐賀県にある有機栽培農家へ視察に行き、身体に優しいトマトやイチゴの栽培について勉強しました。そして、堆肥やぼかし肥料の



トヨタ自動車工場見学

作り方についても勉強する事が出来ました。また、2月17日には北九州にあるエコタウンの視察に行き、北九州における公害問題の改善についての取り組みや、缶とペットボトルのリサイクル事業について学びました。その後には、宮若市にあるトヨタ自動車九州の工場見学にも行き、日本における最先端の自動車づくりについて見学もしました。農業の分野だけでなく、日本における最先端の産業について視察を行う事で、環境や人に優しい日本の「ものづくり」について、研修生もより理解を深める事が出来ました。(豊田)